連立方程式⑤ 文章題

中2／式を立てて解く 4問

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　文章から 2つの式をつくって、連立方程式を解く

(1) x と y が何を表すか 決める（問題文に書いてあるときは そのとおり）
(2) 等しい関係を 2つ 見つけて、式にする
(3) 連立方程式を解く
(4) 求めた値が 問題に合っているか 確かめる（個数は 整数で 0以上 など）

れい　みかん1個を x円、りんご1個を y円とする。3個と2個で 480円 → 3x + 2y = 480

次の問題を、連立方程式をつくって解きなさい。しき①② に、2つの式を書きます。
答えは 数だけ書く（単位は 答え欄に 印刷してあります）。答えが問題に合っているか 確かめましょう。

問1　えんぴつ2本とノート2冊で460円、
えんぴつ3本とノート4冊で830円。
えんぴつ1本をx円、ノート1冊を
y円として、それぞれの値段を
求めなさい。

しき① ＿＿＿＿＿＿＿＿

しき② ＿＿＿＿＿＿＿＿

とき方

x = ［　　］ **円　y =** ［　　］ **円**

問2　1個50円のみかんと1個190円の
りんごを合わせて15個買うと、
代金は1870円でした。
みかんをx個、りんごをy個として、
それぞれの個数を求めなさい。

しき① ＿＿＿＿＿＿＿＿

しき② ＿＿＿＿＿＿＿＿

とき方

x = ［　　］ **個　y =** ［　　］ **個**

問3　にわとりとうさぎが合わせて13匹。
足の数は全部で40本です。
（にわとりは足2本、うさぎは足4本）
にわとりをx羽、うさぎをy匹として、
それぞれの数を求めなさい。

しき① ＿＿＿＿＿＿＿＿

しき② ＿＿＿＿＿＿＿＿

とき方

x = ［　　］ **羽　y =** ［　　］ **匹**

問4　大人2人と子ども1人で2200円、
大人1人と子ども1人で1300円。
大人1人をx円、子ども1人を
y円として、それぞれの入場料を
求めなさい。

しき① ＿＿＿＿＿＿＿＿

しき② ＿＿＿＿＿＿＿＿

とき方

x = ［　　］ **円　y =** ［　　］ **円**

見直し　□ 式が 問題の文章と合っている　□ 答えを もとの式に入れて 確かめた　まちがい（　　）問

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「連立方程式」のプリント一覧がひらきます

連立方程式⑤ 文章題【こたえ】

中2／式を立てて解く 4問

なまえ ＿＿＿＿＿＿＿＿

ひづけ ＿＿＿＿＿＿＿＿

きまり　文章から 2つの式をつくって、連立方程式を解く

(1) x と y が何を表すか 決める（問題文に書いてあるときは そのとおり）
(2) 等しい関係を 2つ 見つけて、式にする
(3) 連立方程式を解く
(4) 求めた値が 問題に合っているか 確かめる（個数は 整数で 0以上 など）

れい　みかん1個を x円、りんご1個を y円とする。3個と2個で 480円 → 3x + 2y = 480

次の問題を、連立方程式をつくって解きなさい。しき①② に、2つの式を書きます。
答えは 数だけ書く（単位は 答え欄に 印刷してあります）。答えが問題に合っているか 確かめましょう。

問1　えんぴつ2本とノート2冊で460円、
えんぴつ3本とノート4冊で830円。
えんぴつ1本をx円、ノート1冊を
y円として、それぞれの値段を
求めなさい。

しき① 2x + 2y = 460

しき② 3x + 4y = 830

とき方
①×2−②　x = 90　→　y = 140

x = 90 円　y = 140 円

問2　1個50円のみかんと1個190円の
りんごを合わせて15個買うと、
代金は1870円でした。
みかんをx個、りんごをy個として、
それぞれの個数を求めなさい。

しき① x + y = 15

しき② 50x + 190y = 1870

とき方
①×50−②　−140y = −1120　y = 8　→　x = 7

x = 7 個　y = 8 個

問3　にわとりとうさぎが合わせて13匹。
足の数は全部で40本です。
（にわとりは足2本、うさぎは足4本）
にわとりをx羽、うさぎをy匹として、
それぞれの数を求めなさい。

しき① x + y = 13

しき② 2x + 4y = 40

とき方
①×2−②　−2y = −14　y = 7　→　x = 6

x = 6 羽　y = 7 匹

問4　大人2人と子ども1人で2200円、
大人1人と子ども1人で1300円。
大人1人をx円、子ども1人を
y円として、それぞれの入場料を
求めなさい。

しき① 2x + y = 2200

しき② x + y = 1300

とき方
①−②　x = 900　→　y = 400

x = 900 円　y = 400 円

丸つけのめやす／つまずきやすいところ

x と y が何かは 問題文で決まっている。しき①② は 順番が入れかわっていても、同じ式なら ○（両辺を2倍した式なども ○）。
答えの単位がそろっているか、個数が整数か（0以上か）を確かめる。とき方の欄には、加減法か代入法で解いた計算を書く。